

## 紀要原稿の投稿についての留意事項

### (A) 投稿について

1. 原稿は、原則としてWordまたは一太郎で作成し、指定のメールアドレスにメール添付にて提出して下さい。
2. 原稿作成にあたっては、次の点に注意して下さい。
  - (a) 欧文は半角文字、和文は全角文字で入力して下さい。
  - (b) 文章は一段組みで作成して下さい。
  - (c) 和文での算用数字は、一桁の場合は全角、二桁以上の場合は半角で入力して下さい。
3. 原稿の電子データは、万が一の事故に備えて各自で管理して下さい。

### (B) 写真による版組みを希望する投稿者への注意

1. ワープロ原稿を写真に撮って、そのまま版に移すことを希望する場合は、予め紀要委員にお申し出下さい。
2. この場合、校正はできませんのでご承知おき下さい。

### (C) 原稿の分量について

1. 「群馬県立女子大学紀要に関する申し合せ事項」第3条第10項で次のように規定されています。

「原稿1件の分量は、原則として、縦書きの場合は24,000字以内（全角換算）、横書きの場合は23,100字以内（全角換算）、欧文の場合は8,500語以内とする。この字数制限を順守した上で、掲載頁数は図表・写真を含めて16頁以内とする。（以下略）」

### (D) 規定の分量を超過した場合の対応について

1. 本学の専任教員以外については、規定の分量を超えて掲載することはできません。
2. 原稿に図表・写真が含まれる場合、原稿を確実に規定頁数に収めるためには、図表・写真相当分の文字数を次の基準で計算し、その文字数を上記（C）の上限から差し引いた文字数内で原稿をご用意ください。なお以下の基準は、図表・写真が掲載される行には、文字が入らないという前提での計算になっています。また、図表・写真のキャプションのためのスペースも含めたものであることにご注意ください。
  - ① 縦書2段組の場合：

幅50mmが10行に当たり、1段の1行が全角31文字ですので、例えば、幅50mmの図表・写真（含、キャプション）の場合、全角310文字相当になります。
  - ② 横書1段組の場合：

高さ50mmが10行に当たり、1行が全角44文字ですので、例えば、高さ50mmの図表・写真（含、キャプション）の場合、全角440文字相当になります。
3. 本学の専任教員についても、規定の分量を厳守していただきますが、止むを得ない事情で

規定の分量を超過した場合、超過分1頁につき3,000円を同年度の個人研究費から負担していただくこととなります。また、カラー印刷などの特別な方法による印刷の場合も同年度の個人研究費から負担していただくこととなりますが、金額については別途、ご相談させていただきます。

- (E) 紀要に掲載された論文は、PDFファイルのCD-Rを執筆者へ提供することもできます。紀要執筆申込フォームより希望の有無を選択して下さい。
- (F) 論文の題名（和文名・欧文名）については、紀要委員会において、書式を統一するために必要な校正を行う場合がありますので、ご了承下さい。
- (G) 本学の専任教員以外について、投稿者多数の場合等には製作費用の都合等により、止むを得ず掲載できない場合がありますことを、ご了承下さい。